



職名	准教授
所属	ソーシャルデザイン工学科
フリガナ氏名	コンドウ タクヤ 近藤 拓也 tkondou@ce.kochi-ct.ac.jp
学位	博士(工学)(京都大学 2012)

1. 履 歴

学歴	2001.3 広島大学大学院工学研究科構造工学専攻 博士前期課程修了 2012.3 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 博士後期課程修了
職歴	2001.4 西日本旅客鉄道株式会社 2015.4 高知高専(准教授)(2016.4よりソーシャルデザイン工学科)

2. 講義・委員会等

講義科目	本科:構造力学Ⅲ、橋梁工学、土木建築実験Ⅰ 専攻科:構造解析特論、建設材料学特論、防災工学特論、計画システム分析、技術者倫理、特別実験
学内委員会等	2017.4- 教務主事補佐 2016.4- 地域連携センター副センター長 2015.10- 陸上競技部顧問

3. 社会的貢献

役員等	2011.8-2012.12 PC工学会 PCグラウトの設計施工指針改訂委員会委員 2014.6-2016.9 PC工学会 既設ポストテンション橋のPCグラウト問題対応委員会委員 2016.4- 日本材料学会四国支部常議員、土木学会四国支部幹事 2016.4- 国土交通省四国地方整備局 四国地域橋梁管理委員会委員 2017.6- JCI 鉄筋コンクリート構造物の複合劣化機構の解明とその対策委員会委員 2017.6- JCI コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針普及委員会委員 2017.9- JSCE 維持管理を考慮した複合構造の防水排水に関する調査研究委員会委員
公開講座等	1)「コンクリート診断士試験対策講座」高知県コンクリート診断士会(2015) 2)「橋梁点検におけるデータ整理の重要性」高知県橋梁会研修会(2015.12) 3)「維持管理エキスパート研修(上級)講師」高知県土木部(2016)

4. 研究活動

専門分野	コンクリート工学、維持管理工学
所属学会	土木学会、コンクリート工学会、PC工学会、日本材料学会、日本鉄道施設協会 高知県コンクリート診断士会、高知県技術士会
研究テーマ	1) 各種表面含浸工法のコンクリート構造物への適用に関する研究 2) プレストレストコンクリート構造物の維持管理に関する研究 3) その他コンクリート構造物の維持管理に関する研究
主要論文・著書等 (*詳細: http://staff.kochi-ct.ac.jp/~tkondou/)	1) <u>近藤拓也</u> , 山本貴士, 宮川豊章, 鈴木佑典: 鋼製シースの腐食によるPCのひび割れ性状に関する一考察, 土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造), Vol.73, 2017.10 2) <u>近藤拓也</u> , 村田一郎, 山本貴士, 湯浅康史, 宮川豊章: 暴露試験に基づく腐食 PC 鋼材へのグラウト再注入の防食効果, 材料, Vol.65, No.1, 2016.1 3) <u>近藤拓也</u> , 樋口和朗, 宮里心一, 横井克則, 山田悠二: けい酸塩系表面含浸工法の塩分浸透阻止指標に関する定量的評価, コンクリート構造物の補修・補強・アップグレード論文報告集, Vol.17, 2017.10 4) 門田悠伽, <u>近藤拓也</u> , 河西悠介, 仲本善彦, 横井克則: 中性化が進行した RC 供試体に対するシラン系表面含浸工による防食効果, コンクリート構造物の補修・補強・アップグレード論文報告集, Vol.17, 2017.10 5) 湯浅康史, <u>近藤拓也</u> , 松田好史: 開業 40 周年を迎えた山陽新幹線 PC 桁の維持管理, プレストレストコンクリート, Vol.58, No.1, 2016.1
研究プロジェクト・外部資金等	1) 科学研究費助成事業: (若手 (B)) 研究代表者、(2016-2018) 2) 四国クリエイティブ協会: 建設事業に関する技術開発・調査研究支援事業、研究代表者 2016 3) 橋梁調査会: 2017 年度橋梁技術に関する研究開発助成、研究代表者 2017
資格/受賞歴	技術士(総合技術監理部門、建設部門)、土木学会上級技術者(メンテナンス) 第 23 回コンクリート工学年次講演会 優秀講演賞